

国崎
クリーンセンター

さまざまな疑問がかえ...

新ごみ処理センター本格稼働!!

98年10月に突然1市3町で広域ごみ処理施設建設を発表。ダム湖上流でダイオキシン汚染が問題になり、建設用地の広さも当初計画の3倍の用地を購入、土地価格も5倍の評価で購入。工事受注に談合疑惑...などなど、疑問は消えません。住民裁判もおこり多くの疑問をかかえたまま4月本格稼働を迎えました。



▲4月本格稼働の「国崎クリーンセンター」

疑問
1

5倍もの評価で土地を購入

裁判で住民側土地鑑定士の評価は2億円、市は5倍もの10億円で購入。建設用地面積も計画当初10ヘクタールとしていたが3倍の33ヘクタールを購入しました。

疑問
2

通報通り落札...談合ギワク

焼却施設建設入札時談合情報が2件ありましたが十分調査せずに情報通りの企業が落札しました。

テレビでも報道されましたが、工事受注企業から「地元対策費」として1億3000万円を受け取った「恐喝未遂事件」の供述調書もあり、談合疑惑が一層深まっていますが調査もしようとしません。

疑問
3

高い施設管理委託費

同種同規模、同じ時期に建設している枚方市の施設の管理運営、維持管理委託費に大きな開きです。

補償費	猪名川上流	枚方市
運営管理費等	約2.6億円	約1.7億円
維持管理費等	約5億円	約2億円
合計	約7.6億円	約3.7億円

(10年間の事業費を単年度で推計したものです)

遅れている
こどもの
医療費
無料化

こどもの医療費...中学卒業まで無料に

日本共産党市議団

各党・会派の考えは?!

市民の願い...請願が不採択に...

今年3月市議会に「就学前のこどもの医療費無料化を求める」請願が提出され論議されました。厚生経済常任委員会でも不採択になりました。なぜ不採択なのか議員の発言です。

公明党

願意は変わらない。かなり遅れている(川西市は)ことも確か。県の動向・推移をみたい。

智政会

0歳児はおこなっている。市の(行政)改革の進捗をみたい。

連合市民クラブ

最優先にしたいテーマだが、15億円の基金を取り崩した。今は、H23年収支バランスを取ることが最優先課題だ。

政雲会

遅れは恥ずかしい。市のバランス(財政)のムダがないか吟味。0歳児の無料が決まった。

連合市民クラブ

現在の市では困難。コンビニ受診(不必要な受診)につながる。医師不足の今おこなうべきではない。

自治市民クラブ

無料にするのは疑問。医療現場の現実をみるとコンビニ受診のおそれがある。子育てを応援するのと無料化は違う。

「行政改革」でさらに住民負担増える

自民党・公明党政治は、今年度だけでも国民に13兆円もの負担を押し付け、福祉・教育をさらに改悪。県や市も国と同じように「住民いじめ」です。

兵庫県では

- 健康福祉事務所が廃止
- 県立川西高校生徒募集停止へ
- 高齢者・障がい者・こどもの福祉医療費負担増

川西市では

- 公民館等有料化
- 移動図書館ともしび号廃止
- 市立栄保育所1・2歳児入所停止